

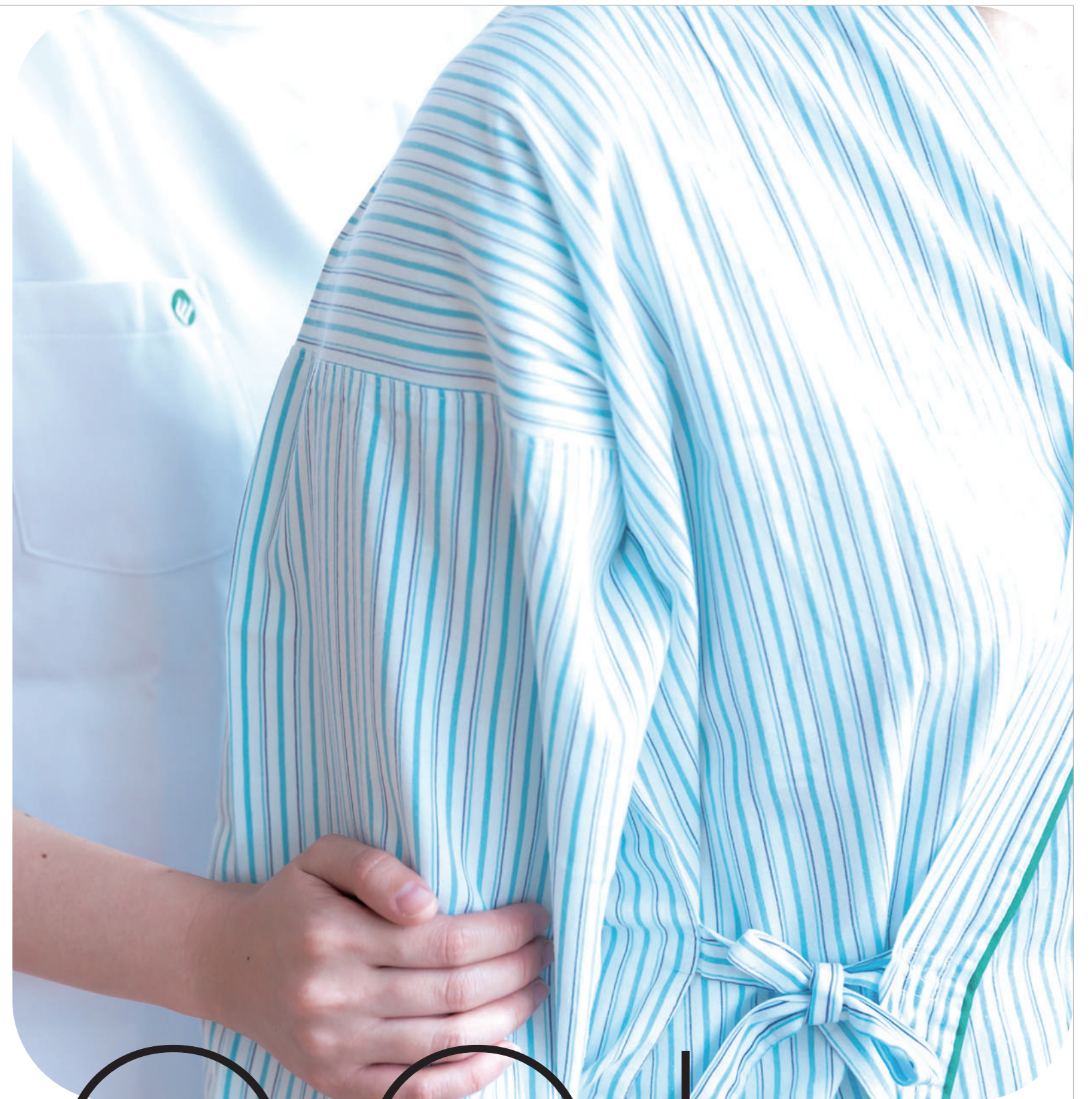
QUALITY OF LIFE



社会医療法人
若弘会



<https://www.wakakoukai.or.jp>



QUALITY

OF

LIFE

社団概要

名 称	社会医療法人 若弘会
法人設立年	1978年3月1日
理 事 長	川合 弘高

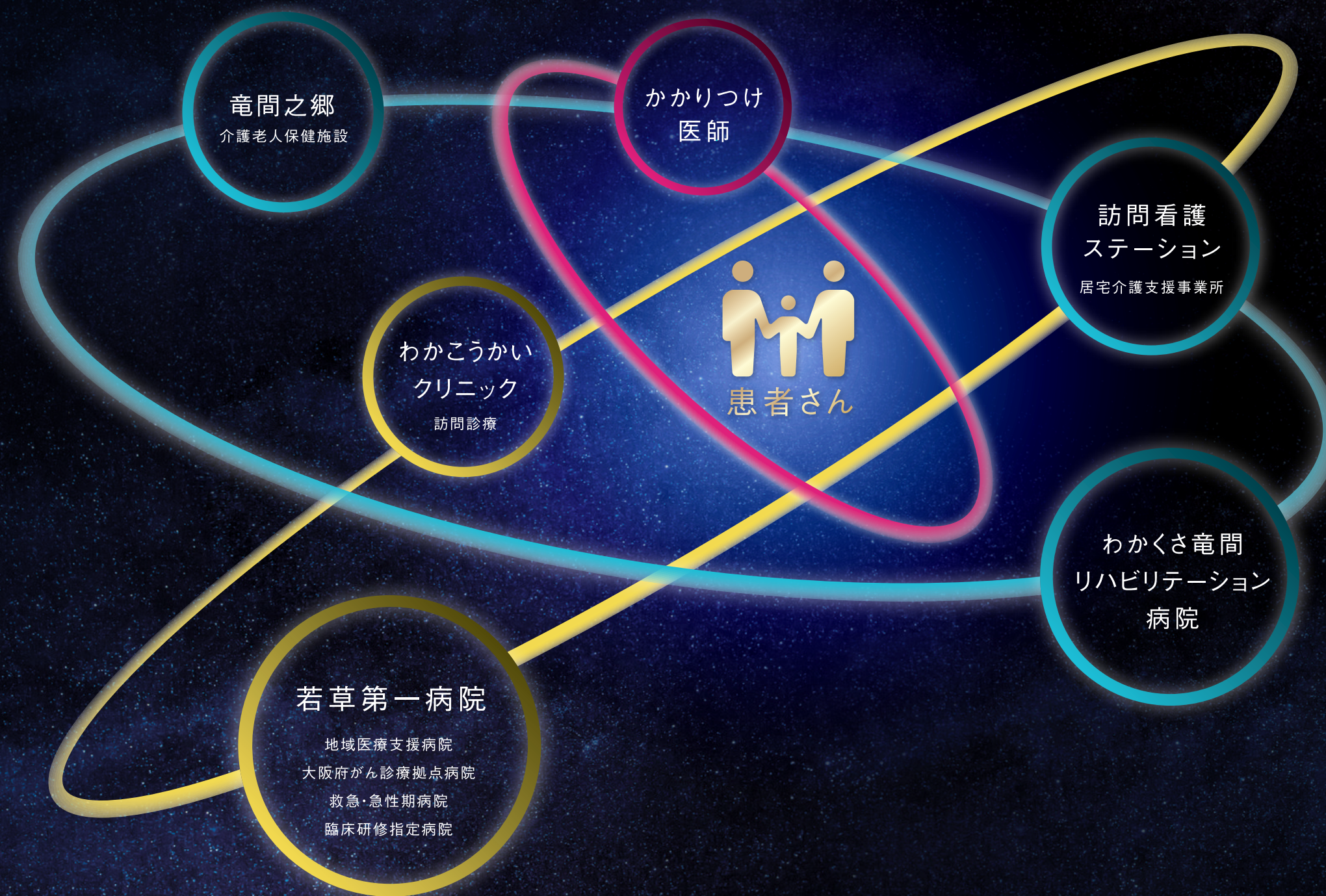
健やかな人生のために



社会医療法人 若弘会
Wakakoukai Health Care Corporation

QUALITY OF LIFE

すべての人が、健やかな人生を送るために。



—— 理念 PHILOSOPHY ——

「最高の医療を提供し、
地域社会の健康と健やかな人生に貢献します」

—— 使命 MISSION ——

「～ 私たちのめざす医療 ～」

私たちは限りある医療資源を有効に使うため、
最高の医療をより早く、より効率よく、適正に提供し、
病状の程度と治療の費用を考慮に入れた
医療を行わなければなりません。

私たちは、高度な医療を提供する事を目指しています。

しかし、高度な医療のみが最高の医療とは考えておりません。

生命力を無視した医療は患者さんに無用の苦痛を与えるばかりか、
患者さんの身体も心も傷つけかねません。

したがって、同じ治療結果ならば、より侵襲の少ない方法で、

よりQOL(生活の質)の高い方法を選択すべきではないでしょうか。

患者さんに、健やかに生きる喜びを感じて頂く。

これが私たちの心からの願いです。

—— 医療ネットワーク MEDICAL NETWORK ——

若弘会では、健康であることが「豊かな生活」に結びつくと考え、
長年、医療・ヘルスケア活動を通じて、地域社会に貢献してきました。

その結果、現在では東大阪市を中心に

機能や特質の異なる施設を擁し、

急性期医療から在宅医療にいたる医療ネットワークを充実。

単一では、本当の生活の質は上がらない。

連動したそれぞれの医療があるからこそ

地域の方を支えられると考えています。

患者さん一人ひとりのペースに合わせた医療を提案し、

患者さんと共にすすめる全人的医療の提供をめざしています。



急性期医療について



fast medicine, early recovery

救急搬入件数 ——— ※年間6,000件目標

4,504件

——— 若草第一病院：230床

イザというときに頼りにされる

誰もけがや病気をしたら不安です。しかし誰の元にも突然にそれは起こります。時と場所は選ばずやってきます。そんな時に頼りにしてほしい。24時間体制で各科専門医師をはじめ看護師、メディカルスタッフ含め、私たちはすぐに診ることを心がけています。夜間でも心筋梗塞、消化管出血、急性腹症、脳卒中、外傷などの手術、検査にも対応します。

当たり前の病気を当たり前に治す

近年においては、がん、心臓病、脳卒中、肺炎など命にかかわる病気も珍しくありません。誰もがかかる可能性がある病気です。そんな“当たり前の病気”を“当たり前に治す”ことが私たちの使命です。豊富な経験、確かな情報、最新の知識に裏付けられた専門職によるチーム医療で患者さんを治療します。その的確な治療は患者さんの早期回復を実現します。

地域の健康を守る病院

大阪府中河内圏域（東大阪市、八尾市、柏原市）の「地域医療支援病院」として、かかりつけ医の先生方と共に地域の医療ニーズに応えるべく、病診連携を重視した運営を行っています。地域の拠点病院として、さらなる質の向上に努めると共に、今後も地域住民の健康増進のために、医療機関等のシームレスな医療連携を構築しています。また、地域の皆様に愛される安心・信頼のある病院であることに努めています。



WAKAKOUKAI 05



回復期・慢性期医療について



support of your heart

回復期病床数 — ※大阪府下有数の病床数

168 床

わかき竜間リハビリテーション病院：500床

健やかに家で過ごすためのステップ

単純に動くことが目的ではありません。健やかなその人らしい日常生活が送れるようになるまでの取り組みが本来の目的です。口から食べること、ベッドから起き上がること、ふだん、何気なく行っている動作が“できる”から“している”になるまで。すべてはご自宅に帰ることを目的とした取り組みです。

オーダーメイドのリハビリテーション

一人ひとり症状が違うことは当たり前です。形式ばったリハビリテーションではなく、その人に合ったオーダーメイドのリハビリテーションを提供します。豊富な臨床・研究経験を持つ専門職がチームで社会復帰という目標に向けてアプローチしていきます。基本的な日常生活動作や、脳・神経・骨・関節などの状態の評価と患者さんの想いに準じた、一人ひとりに最適なリハビリプランを立てます。

絶対にあきらめないサポート

今、できないことがあってもその人のもてる力を引き出し高めていきたい。指1本でも動かせるならその人の可能性を信じて、変化する力に働きかけたい。私たちは絶対にその人をあきらめません。口から食べる喜び、自分の足で歩く感動、家に帰れる幸せ。その可能性をあきらめず、最適なリハビリテーションと心のこもったケアを通して、患者さんの笑顔が見られるように努めてまいります。



WAKAKOUKAI 07



在宅医療について



good care, good live

訪問看護職員数 — ※訪問看護ステーション 4ヶ所

48名

介護老人保健施設 竜間之郷：入所定員 100名

あなたの暮らしに寄り添いたい

毎日の生活をふだん通りに過ごしてほしい。特別な医療ではなく、その人らしい生活のために医療を提供しています。在宅医療は、寄り添う医療です。見て・聞いて・話して、環境を整え、本人だけではなくご家族を支えます。私たちが寄り添うことで、その人が健やかな人生を送れるように。

医療が必要な方でも『家』で過ごせる

私たち、若弘会は、医療グループです。医療技術はもちろん、通所リハビリテーションや短期入所ができる施設を保有しています。たとえチューブが通っていても、点滴や酸素が必要であっても、家で過ごすことをあらゆる手段でバックアップします。帰りたい場所がある、そこで生活したいという本人の想い、ご家族の想いに応えることができます。

グループ診療でいい医療を

ひとりで解決できる問題は多くはない。私たちはそのために、在宅医療グループで情報や技術を共有します。全ては訪問する患者さんのために。また、私たちは笑顔の共有を行います。スタッフの笑顔は、患者さんの笑顔へと波及していきます。雨の日も、風の日も、24時間365日、医療を提供し続けます。その人らしい生活を送るために。



訪問看護



介護老人保健施設



地域医療について

2006年12月28日付けで大阪府知事より大阪府地域医療支援病院の承認を受けました。地域の医療機関と連携を緊密にするとともに、地域の医療ニーズに柔軟に対応し、地域医療の質の向上と地域完結型医療を推進してまいります。

私たちは、地域の「かかりつけ医」よりご紹介いただきました患者さんを積極的に受け入れ、地域連携医療の一員としての役割を果たしています。

初期治療や慢性疾患の投薬は診療所などの「かかりつけ医」が受け持ち、より専門的な検査や手術、入院治療、救急医療は地域の中核を担う医療施設が受け持ちます。このように地域の医療機関のなかで役割を分担し、連携することで、患者さんに切れ目のない効率的で効果的な医療を提供することができます。

患者さんとそのご家族、地域のかかりつけ医に頼りにされる病院であること。このことは地域社会が密着して、地域の患者さんに医療サービスを提供できる、そんな繋がり・信頼関係があるからこそです。

また”技術提供、情報提供”が医療の役目だと考えており、地域の医療従事者を対象とした研修会や症例検討会を実施しています。

地域の医療機関の皆さんと情報交換をおこない、顔の見える関係を築き、相互の医療の質向上を目指しています。



キャリア・環境について

若弘会は急性期、回復期、慢性期、在宅医療の多機能からなるシームレスな医療を展開しています。

これは働く環境という視点から見ても職員のビジョン・スキルの視野を広げられます。急性期ばかり…。回復期ばかり…。ではなく、それらすべてを経験できる職場でもあります。

若弘会で働き続けていくことができる理由の1つかもしれません。

またそれぞれ医療のスペシャリストへなるべく、独自のプログラムと教育制度を実践しています。

医療技術はヒトの技術です。

若弘会では、医療技術を高めることは、患者さんのQOLへと直接つながると考えています。だからこそ色々なキャリアアップ支援や研修などを行っています。

また働き続けていける環境として、出産などで1度職場を離れてもまた若弘会で働いてもらえるように復職支援制度を設けています。

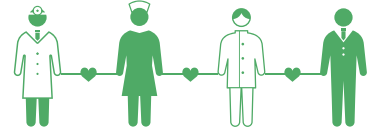
職員用の託児所も完備し、働く方にとって安心できる環境を提供しています。



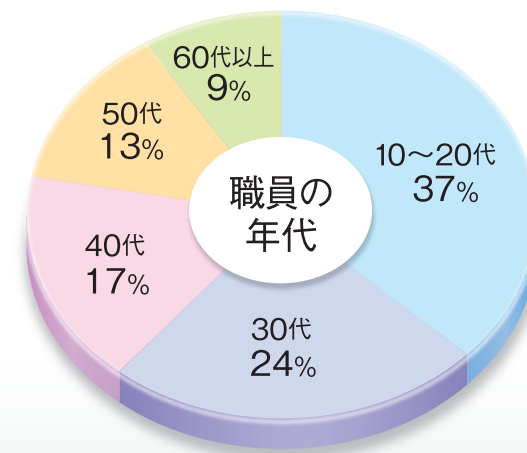
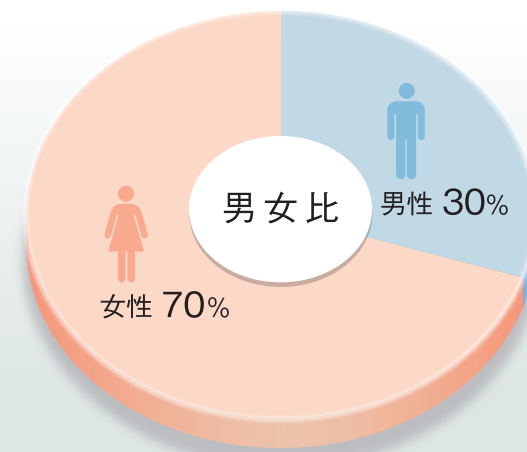
2025.4.1 のデータをもとに作成しています

若弘会の常勤職員数

1,070名



※さまざまな職種のスタッフが連携しチーム医療を行っています。



職員満足度の高いもの(2024年度)

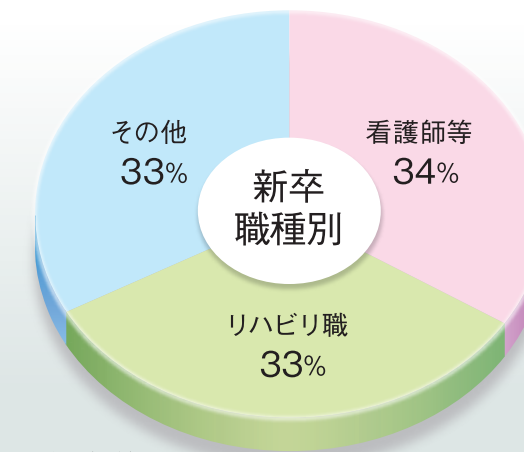
- 1位 関心を持ちながら仕事に取り組める
- 2位 仕事のやりがいを実感できる
- 3位 人間関係が良い



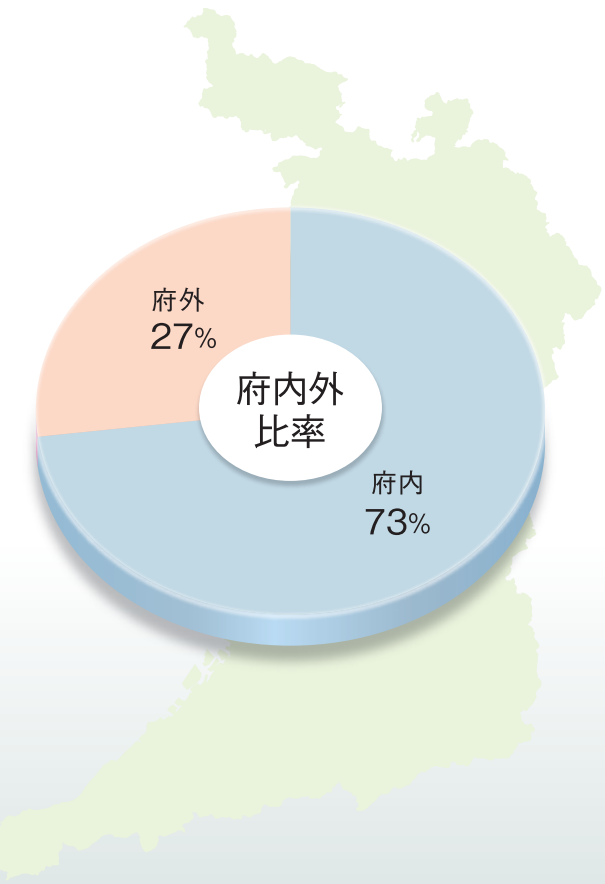
2025年度の新卒職員



※さまざまな職種のスタッフが医療チームに加わりました。

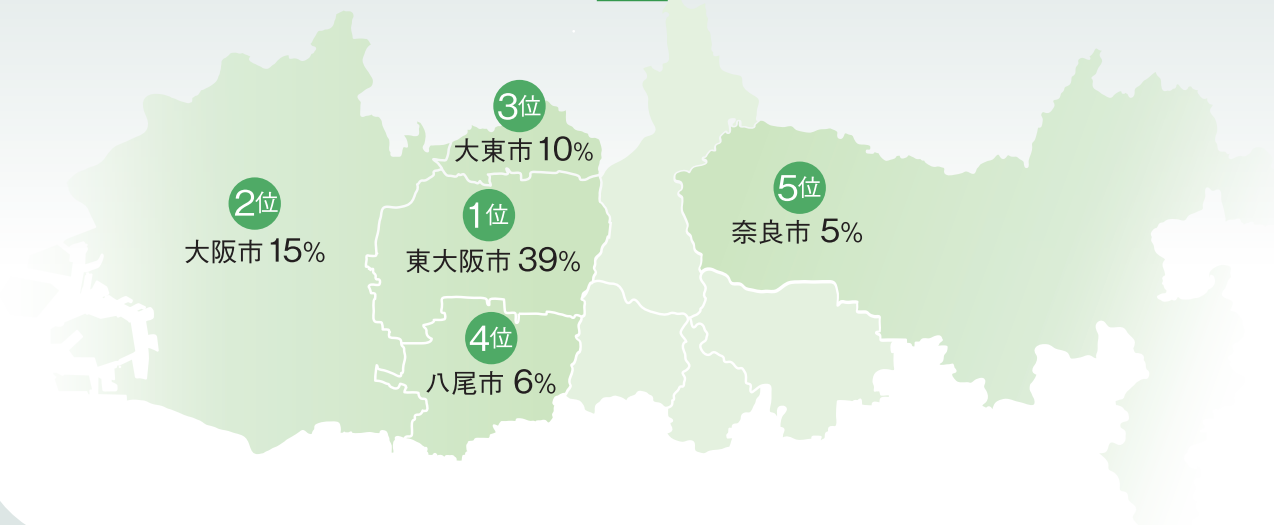


■ 看護師等
■ リハビリ職 (理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)
■ その他 (管理栄養士・歯科衛生士・事務・社会福祉士・診療放射線技師・薬剤師・臨床検査技師・臨床工学技士等)



数字で見る若弘会 infographics seen by numbers

職員居住地 ベスト5



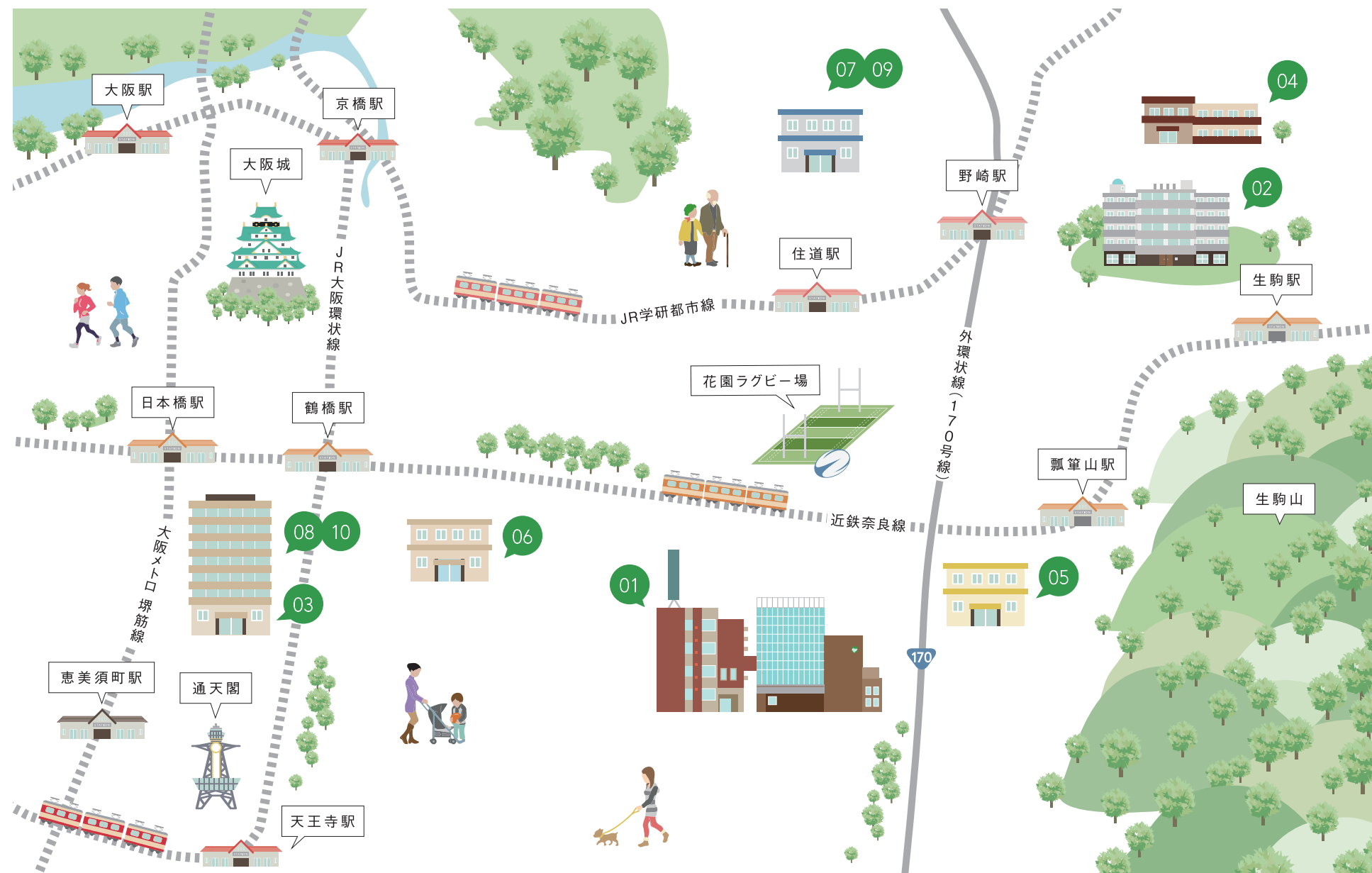
若弘会に就職を決めた理由

- 病院の雰囲気が良かったから
- 教育体制が整っているから
- 専門職として様々な経験ができるから
- スキルアップの支援があるから
- 福利厚生が充実しているから
- 奨学金制度で学費を支援してもらえたから



2025.4.1 のデータをもとに作成しています

社団・施設概要 facility information



01 若草第一病院
 〒579-8056 大阪府東大阪市若草町1-6
 T : 072-988-1428(代) F : 072-985-6731

- 病床数 / 230床
- 診療科目 / 内科、総合内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科(内視鏡センター)、小児科、外科、整形外科(人工関節センター)、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、婦人科、皮膚科、形成外科、脳神経外科(脳卒中センター)、放射線科、麻酔科、救急科(救急センター)、リハビリテーション科、病理診断科



04 介護老人保健施設 電間之郷
 〒574-0012 大阪府東大阪市大字龍間1595-7
 T : 072-869-0076(代) F : 072-869-0068

- 入所定員 / 100名
- 通所リハビリテーション20名



02 わかくさ竜間リハビリテーション病院
 〒574-0012 大阪府東大阪市大字龍間1580
 T : 072-869-0116(代) F : 072-869-0135

- 病床数 / 500床
- 診療科目 / 内科、皮膚科、放射線科、リハビリテーション科、歯科



03 わかこうかいクリニック
 〒556-0005 大阪府大阪市浪速区日本橋 4-7-17
 T : 06-6632-0358(代) F : 06-6644-1099

- 診療科目 / 内科、消化器内科(肝臓・大腸)、泌尿器科、放射線科
- ※ 訪問診療 ※ 大阪府指定肝炎専門医療機関



05-09 訪問看護

- ⑤ わかくさ老人訪問看護ステーション
〒579-8058 大阪府東大阪市神田町15-18
T : 072-984-9781 F : 072-980-2198

- ⑥ わかくさ老人訪問看護ステーション 小阪サテライト
〒577-0807 大阪府東大阪市菱屋西3-1-3
コアファースト 301
T : 06-6726-2727 F : 06-6726-2728

- ⑦ わかくさ大東訪問看護ステーション
〒574-0074 大阪府東大阪市谷川2-7-10
T : 072-873-6508 F : 072-800-8028

- ⑧ 日本橋老人訪問看護ステーション
〒556-0005 大阪府大阪市浪速区日本橋 4-7-17
T : 06-6643-7145 F : 06-6643-7146

- ※ ⑤～⑧ に居宅介護支援事業所併設

- ⑨ 大東市地域包括支援センター
〒574-0074 大阪府東大阪市谷川2-7-10
T : 072-800-3402 F : 072-800-3403

- 10 若弘会本部
〒556-0005 大阪府大阪市浪速区日本橋 4-7-17
T : 06-4394-8425(代) F : 06-4394-8426

沿革

1946年02月 川合内科として大阪市浪速区に診療所を開設
 開設者 川合弘一
 1976年02月 川合内科病院を新設(2002年4月わかこうかい病院に改名)
 1978年03月 医療法人 若弘会に組織変更
 理事長 川合弘一 就任
 1981年04月 若草第一病院を開設(東大阪市)
 1981年07月 理事長 川合弘毅 就任
 1988年06月 若草第二竜間病院を開設(大東市)
 1992年04月 老人保健施設 電間之郷を開設(大東市)
 1993年07月 わかくさ老人訪問看護ステーションを開設
 1994年04月 日本橋老人訪問看護ステーションを開設
 1995年09月 わかくさ大東訪問看護ステーションを開設

1997年04月 わかくさ布施訪問看護ステーションを開設
 1998年04月 在宅部門を開設
 2000年04月 ・介護保険施行に伴い、介護老人保健施設 電間之郷に名称変更
 ・わかこうかいリハビリテーション病院に改名(旧:若草第二竜間病院)
 ・在宅部門に訪問介護、訪問入浴介護、居宅介護支援の各事業を開設
 2000年07月 在宅介護支援センター電間之郷末広出張所(シルバーハウジング)を開設(2013年3月31日機能終了閉鎖)
 2002年04月 ・わかこうかい病院に改名(旧:若弘会病院)
 ・専門病院(一般病床 60床)としてオープン
 2002年04月 若草第一病院、臨床研修指定病院の承認
 2004年03月 特定医療法人取得
 2005年02月 特別医療法人取得(特別・特定医療法人)

2006年12月 若草第一病院 大阪府中河内圏域 地域医療支援病院の承認
 2007年04月 大東市中部地域包括支援センター開設
 2008年12月 若草第一病院北館を開設
 2009年07月 社会医療法人取得
 2009年10月 わかこうかい病院を閉院し、わかこうかいクリニック新設
 2011年04月 若草第一病院 大阪府がん診療拠点病院 指定
 2016年04月 わかこうかいクリニック、在宅部門、介護老人保健施設 電間之郷が在宅医療として組織変更
 会 長 川合弘毅 就任
 理事長 川合弘高 就任

関連法人

名 称	所 在 地	番 号
認定特定非営利活動法人 わかくさ	〒556-0005 大阪府大阪市浪速区日本橋5-9-21	TEL : (06) 6643-6562 / FAX : (06) 6643-6564
浪速肝臓研究所	〒556-0005 大阪府大阪市浪速区日本橋5-9-22	TEL : (06) 6636-3882